

大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.8)

◎大阪PCB廃棄物処理事業開業式について

10月12日 弊社大阪事業所西棟2階プレゼンテーションルームにおいて、開業式を執り行い、弊社社長の宮坂から、「安全確実な処理を最優先に、処理事業の積極的な情報公開に努めたい」との決意を表明いたしました。北川環境大臣政務官、志知大阪府環境農林水産部長、大戸大阪市環境事業局長をはじめ、各議員、地元連合町会長、地元企業並びに環境省、関係自治体等関係者多数のご臨席をいただきました。式典後の施設見学会で、1階情報公開ルームの施設内を歩いて見学しているような模擬体験映像・モニタリング情報表示や、見学者ホールから窓越しに、真空加熱分離装置、反応セクション室などの各種処理設備を熱心にご見学いただきました。



開業式（左：宮坂社長の挨拶、右：見学会〈4階見学者ホール〉）

◎大阪市PCB廃棄物処理事業監視委員会を開催



9月20日 第8回大阪市PCB廃棄物処理事業監視委員会（委員長 福永 勲 大阪人間科学大学教授）が、大阪事業所プレゼンテーションルームで開催されました。弊社から当処理施設の試運転結果及び情報公開設備について説明を行いました。委員会終了後、施設紹介映像をご覧いただき、処理施設などをご視察いただきました。

事業監視委員会の視察（2階見学者ホール）

◎廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく処分業の許可の取得

8月31日付けで大阪市から廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく「特別管理産業廃棄物処分業の許可」を取得し、10月3日より操業を開始しています。

◎合同防災訓練の実施



合同防災訓練（左：放水訓練、右：此花消防署長による訓辞）

9月28日 緊急時対応訓練の一環として、大阪市消防局、此花消防署のご協力を得て、弊社及び運輸会社職員全員が参加し、合同の防災訓練を実施しました。PCB処理中に1階洗浄装置付近から火災が発生したとの想定のもとに、避難訓練、ヘリコプターおよびはしご車による人命救助訓練、自衛消防隊による消火訓練、放水訓練などを実施し、また、速やかに必要な措置・避難ができるように訓練を行い、此花消防署長から訓辞を受け終了しました。

◎異常時対応訓練

9月4日から9月28日にかけて、操業中に異常が発生したとの想定のもと「異常時対応訓練」を12件実施しました。この訓練は、弊社・運輸会社・JVの各職員が、中央制御室と現場間との情報収集・緊急対応を行い、速やかに措置できるように訓練を重ねました。なお、これらの訓練で得た教訓を生かし、今後とも定期的に異常時対応訓練を行っていきます。

◎環境と健康フェアの開催

10月14日 第16回「此花区環境と健康フェア」が舞洲工場を中心に開催されました。隣接するスラッジセンター及び当PCB廃棄物処理施設の施設見学ツアーが実施されました。弊所では、1階の情報公開ルーム及び4階見学者ホールを公開し、多くの見学者で賑わいました。

情報公開ルーム（西棟1階）



◎大阪府5行政主催によるPCB廃棄物処理に関する説明会の開催



11月6日 午前・午後の2回、大阪市中央公会堂において、大阪府下のPCB廃棄物保管事業者を対象に大阪府5行政主催によるPCB廃棄物処理にかかる説明会に弊社からもPCB廃棄物の適正処理について説明を行いました。処理が始まったことから、出席者の関心も高く多くの来場者がありました。
(1,629事業所 1,817名 出席)

説明会会場（大阪市中央公会堂）

◎安全大会・安全パトロールの実施

PCB廃棄物を安全・確実に処理するために、毎日の安全パトロールと月に1回の安全大会を実施しています。9月29日の安全大会及び安全パトロールには、弊社社長の宮坂が出席し、安全操業に関する訓辞を行いました。

安全パトロール



◎情報公開設備の一般公開について



情報公開設備は、1階の情報公開ルームや見学通路からPCB廃棄物の処理状況などをご覧いただくとともに、環境学習の場として活用されるように設置したものです。10月14日から一般公開が始まり、すでに、行政関係者、各種委員会、地元此花区民、環境関係団体など約800名を超える方々に情報公開設備を見学いただきました。

見学の様子



洲男（しまお）



舞子（まいこ）

- 見学方法（弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい）
- ・自由見学・1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
 - ・予約見学・1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）ホームページ <http://www.jeconet.co.jp>
大阪事業所 総務課 TEL：06-6468-0575

◎PCB廃棄物の受入状況

月	種類	
	トランス類	コンデンサ類
10月	7台	242台
11月	12台	241台
合計	19台	483台

10月3日からトランス、コンデンサ等のPCB廃棄物の受入を開始しました。受入は、大阪市内分を2年間の先行処理することから、市内分を受け入れていますが、特に地元此花区を優先処理することとしています。

☆編集後記☆

大阪事業所は、地元の温かいご理解と関係行政機関や委員会などのご指導をうけ、無事開業式を迎えることができました。これも一重に皆様方のご理解の賜と感謝しています。処理を開始して2か月が経ちますが、弊社及び運転会社職員が一体となって、日々、安全を第一として着実に処理を行っています。PCB廃棄物処理を実施しています。また、情報公開設備には、多くの見学者がご来場いただき、PCB廃棄物処理事業のご理解をいただいています。



☆べん蔵☆



【発行】 日本環境安全事業株式会社

大阪事業所

06-6468-0575

// 営業G（弁天事務所）06-6575-5575